



奈良県感染症情報

令和2年第32週(8月3日～8月9日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報
- 7月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	1.68	(1.76)	➡	➡	➡	➡
2	突発性発しん	0.35	(0.47)	➡	↓	➡	↓
2	ヘルパンギーナ	0.35	(0.09)	↑↑	↑↑	↑↑	➡
4	A群溶連菌咽頭炎	0.29	(0.47)	➡	➡	➡	↓
5	手足口病	0.24	(0.24)	↑	↑↑	↓	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**➡横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

定点把握感染症の報告数は少ない状態で推移していますが、夏期に流行するヘルパンギーナの報告数が増加しています。ヘルパンギーナは、2～4日の潜伏期の後、突然の高熱と咽頭痛を生じます。特異的な治療はありません。予防のため、感染者との密接な接触を避けることや手指の消毒をしましょう。

引き続き、新型コロナウイルス感染症の新規感染者が連日発表され入院患者数が増加しています。若年者だけでなく、重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方が増えてきており、医療体制への影響が懸念されます。新型コロナウイルス感染症は主に飛沫や接触で感染します。特に周囲にこれらの重症化リスクの高い人がいる医療機関、介護施設、家庭では感染が広がらないように咳エチケット、手洗いをしっかり行い、それがきちんとできているかを確認しましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

短期の発熱を伴う水様便が主症状の感染性胃腸炎が保育園児に見られる。
 流行している登録疾患は見られない。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

37.5度前後の微熱の例が多い。家族内同時期例もあり診療に嚴重配慮。受診控えか、高熱例は少なかった。短期の下痢例が少し。ヘルパンギーナ、手足口病はなかった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

特定の症状や感染症の流行は報告されていません。

新型コロナウイルス対策 身のまわりを清潔にしましょう。

石けんやハンドソープを使った丁寧な手洗いを行ってください。

手洗い	残存ウイルス
手洗いなし	約100万個
石けんやハンドソープで10秒も洗い後流水で15秒すすぐ	約0.001% (数十個)
さらにアルコール消毒薬を使用する必要があるありません。	約0.0001% (数個)

(国立感染症研究所、2020年5月20日)

食器・手すり・ドアノブなど身近な物の消毒には、アルコールよりも、熱水や塩素系漂白剤が有効です。
(新型コロナウイルスだけでなく、ノロウイルスなどにも有効です)

熱水

食器や箸などは、80℃の熱水に10分間さらすと消毒ができます。
消毒効果が持続します。

塩素系漂白剤
(次亜塩素酸ナトリウム)

濃度0.05%に薄めた上で、拭くと消毒ができます。
ハイター、ブリーチなど、濃度が不明な場合は必ず薄めます。

【注意】
 ・漂白剤は漂白剤として使用しないでください。
 ・漂白剤は漂白剤として使用しないでください。
 ・漂白剤は漂白剤として使用しないでください。



(出典:厚生労働省 HP)

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 2 年 第 32 週 8 月 3 日 ~ 9 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症								
咽頭結膜熱	3 (0.09)	1 (0.11)	2 (0.22)					
A群溶連菌咽頭炎	10 (0.29)	1 (0.11)	3 (0.33)	1 (0.14)	5 (0.83)			
感染性胃腸炎	57 (1.68)	7 (0.78)	18 (2.00)	9 (1.29)	21 (3.50)	1 (1.00)	1 (0.50)	
水痘	3 (0.09)	1 (0.11)	1 (0.11)				1 (0.50)	
手足口病	8 (0.24)	3 (0.33)	4 (0.44)	1 (0.14)				
伝染性紅斑								
突発性発しん	12 (0.35)	2 (0.22)	2 (0.22)	2 (0.29)	6 (1.00)			
ヘルパンギーナ	12 (0.35)	6 (0.67)	1 (0.11)	2 (0.29)	3 (0.50)			
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	6 (0.60)	3 (1.00)		3 (1.50)				
基幹定点数	6	7	2	7	7	0	7	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)					
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)						1 (1.00)	
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	1 (0.17)		1 (0.50)					

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(奈良市2、郡山1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(奈良市1)
4類感染症	レジオネラ症2件(郡山1、中和1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(郡山1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(郡山1) 梅毒3件(郡山1、中和1、吉野1) 播種性クリプトコックス症1件(中和1)

❖ 第32週のトピックス ❖

◆IDWR 2020年第30号<注目すべき感染症>

国内における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の状況

<https://www.niid.go.jp/niid/ia/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/2487-idsc/idwr-topic/9794-idwrc-2030.html>

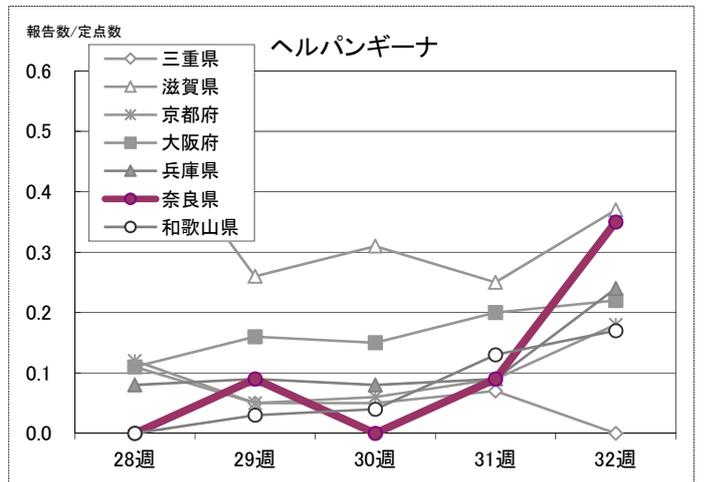
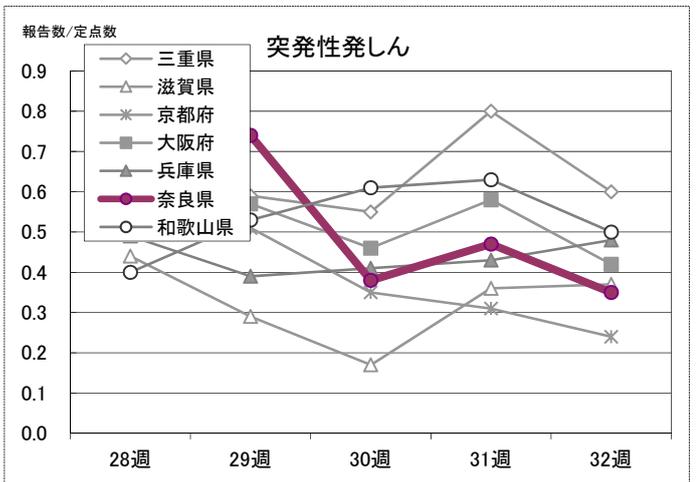
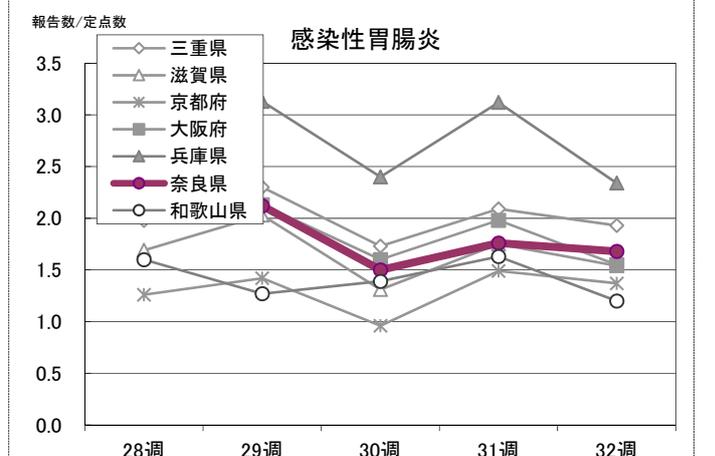
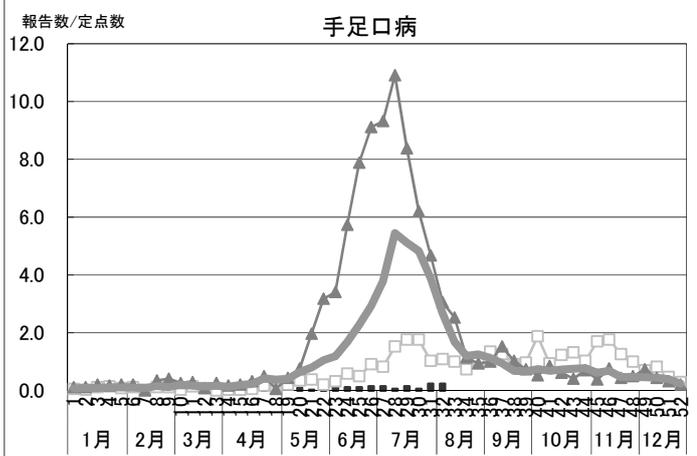
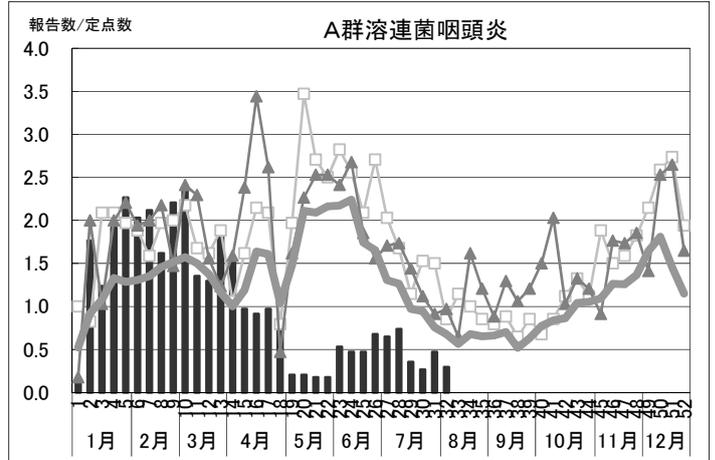
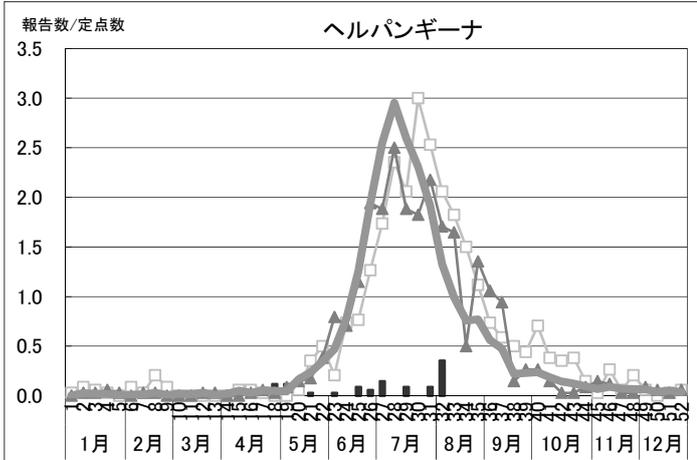
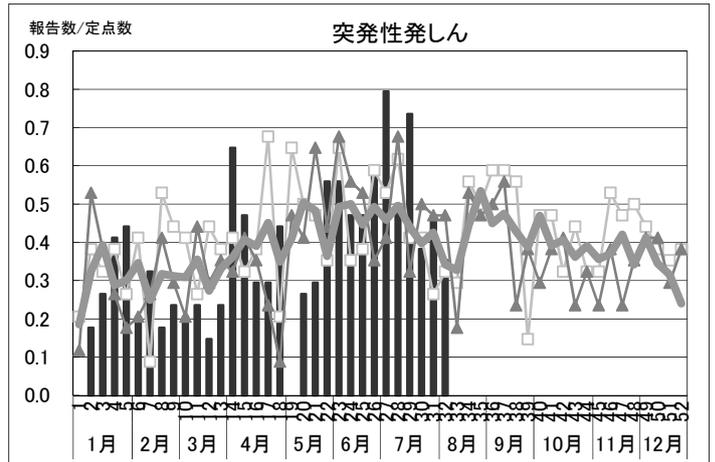
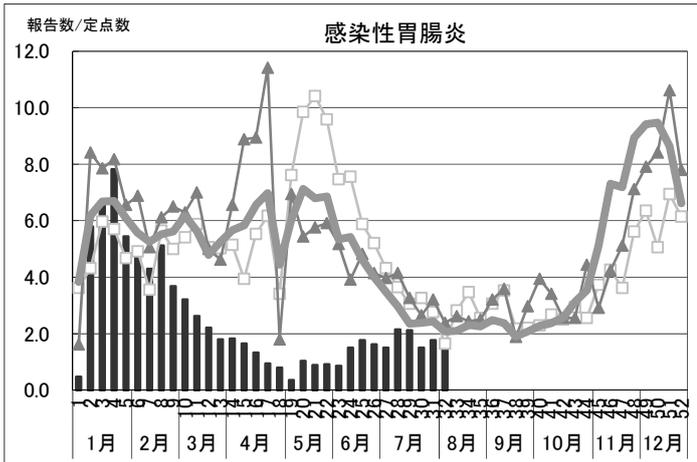
※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男																						3009
	女																						2919
RSウイルス感染症	男																						105
	女																						69
咽頭結膜熱	男			1	2																		3
	女																						78
A群溶連菌咽頭炎	男			1	1	1		1					1										5
	女				1			2		1	1												5
感染性胃腸炎	男		2	8	2			1	1	4	1												26
	女		1	3	3	4	3		1	2	1	2	1	1	1	4							31
水痘	男				1	1						1											1
	女																						2
手足口病	男			3																			3
	女		3		1		1																5
伝染性紅斑	男																						158
	女																						117
突発性発しん	男	1	2	3	1								1										8
	女			3	1																		4
ヘルパンギーナ	男		2	3	1	1																	7
	女		1	1	1		1						1										5
流行性耳下腺炎	男																						
	女																						9
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						1
流行性角結膜炎	男						2								1								3
	女															1					1		3
細菌性髄膜炎	男																						1
	女																						5
無菌性髄膜炎	男																						3
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男																						15
	女						1																14
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女	1																					7

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 2 年 7 月

	奈良県		北部		中部		南部		上段：報告数											合計	累計						
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54			55-59	60-64	65-69	70-		
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性器クラミジア感染症	14 (1.27)	1 (0.33)	5 (1.67)	2 (1.00)	6 (2.00)	男							2	2		3							7	51	
						女							4	3									7	61	
性器ヘルペス	3 (0.27)		1 (0.33)		2 (0.67)	男								1									1	5	
						女							1		1								2	29	
尖圭コンジローマ	2 (0.18)		1 (0.33)		1 (0.33)	男									1								1	10	
						女							1										1	15	
淋菌感染症	5 (0.45)		4 (1.33)		1 (0.33)	男						1	1										5	24	
						女										2		1					5	5	
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	19 (3.17)	2 (2.00)	8 (4.00)	5 (5.00)	2 (2.00)	...	2	男			1						1	1	1				2	6	12	160	
						...	(2.00)	女		1											1	1			4	7	91
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1 (0.17)		1 (0.50)			...		男															1		1	5	
						...		女																		7	
薬剤耐性緑膿菌感染症						...		男																		1	
						...		女																		1	

累計は、2020年1月からの累計

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

